

九州

九州の景況は、生産活動が足踏みしたものの、設備投資が緩やかな持ち直しの動き、観光が上向くなど、**持ち直し**。

個人消費は、乗用車販売が増加したものの、飲食料品や衣料品を中心に大型小売店販売が減少するなど、やや弱含み。**住宅建築**は、持家、分譲住宅が増加したものの、貸家が減少するなど、減少傾向。**設備投資**は、製造業・非製造業ともに投資を積み増す動きがみられるなど、緩やかな持ち直しの動き。**公共工事**は、県が増加したものの、国、独立行政法人等、市町村が減少するなど、足許減少。**輸出**は、電気機器、自動車が増加したものの、鉄鋼、化学製品が減少するなど、足踏み。

生産活動は、非鉄金属、窯業・土石製品が増加したものの、電子部品・デバイス、輸送機械が減少するなど、足踏み。**観光**は、観光施設の入込客が増加するなど、上向き。**雇用**は、有効求人倍率が高水準で推移するなど、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								